

香取郡山田町所在性学墓の測量調査報告

栗田則久

Report on a Survey of Sei-gaku Graves Situated in Yamada-machi, Katori-gun

はじめに

- ① 山田町府間所在性学墓の位置と歴史的環境
- ② 測量調査の成果

結び

[論文概要]

大原幽学によつて、天保年間に下総地方東部の農村を舞台に展開していつた性学という思想については、先学諸氏によつて研究されてきたところであるが、この思想が在地の伝統的習俗である墓地にどのように反映しているか、山田町府間地区に所在する帰命台地区・小日向地区二か所の性学墓の測量調査を通してみてみると、村の伝統的墓制に適合していくという意識はなかつたようである。両地区に共通する長方形を意図した規模の大きな土塁築造、性学型墓石の採用、男女を区別した埋葬など、それまでの村の伝統的な墓地にはみられない独自の新しい葬制を探り入れている。そこには、村の中での性学の合理的思想の浸透とはまた違つた意味で、墓制という伝統的習俗までは踏み込むことができなつた一側面が存在していたことが考えられる。